



ロールベース アクセス コントロールと権限

- [ロールベース アクセス コントロールと権限 \(1 ページ\)](#)

ロールベース アクセス コントロールと権限

ロールベースアクセスコントロール (RBAC) は、ユーザのロールとロケールに基づいてユーザのシステムアクセスを制限または許可する方法です。ロールによってシステム内でのユーザの特権が定義され、ロケールによってユーザがアクセス可能な組織 (ドメイン) が定義されます。

Cisco UCS Manager では、ユーザに特権を直接割り当てません。代わりに、1つ以上の特権を含むロールをユーザに割り当てます。ただし、ユーザにどのロールを割り当てるべきかを理解するには、そのロールに含まれる各特権がどのシステムリソースへのアクセスをユーザに許可するかを知っておく必要があります。

たとえば、Engineering および Finance のロケールが設定されている企業において、Engineering ロケールでサーバ管理者のロールが割り当てられているユーザは、Engineering ロケールのサーバ設定を更新することはできますが、Finance ロケールのサーバ設定は更新できません。ユーザが Finance ロケールのサーバ設定を更新できるようにするには、そのユーザに該当するロケールも割り当てる必要があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。